

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1～4年・集中	1～4	1	選択（教職選択）
担当教員			
富田 寿人			
添付ファイル			

講義概要	<p>体を動かすことの楽しさ、生涯にわたってできるスポーツを是非知ってほしいという思いから、『ゴルフ』の実習を行う。</p> <p>ゴルフはそのゲームにおいて自己規律・他者への心配り、規則遵守、礼儀とスポーツマンシップを習得できるスポーツである。また、社会生活・健康づくりに役立つ生涯スポーツとして楽しめるスポーツである。ゴルフの基礎的な理論および技術を習得し、ゴルフを楽しむための素養を身に付けることを目的とする。あわせて、安全管理の配慮についても学ぶ。授業は技術の習得レベルに合わせた指導を基本とする。評価は最終日の実技および実習中の上達度などを参考に行う。</p>
授業計画	<p>1 1日目 大学で講義 練習場でグリップ、アドレス、基本動作（2コマ） 動作についてAL①を行う</p> <p>2-5 2日目-5日目 練習場で打撃・アプローチ・パター（8コマ） 動作についてAL①を行う</p> <p>6 6日目 午前：練習場で軽いウォーミングアップ程度の練習 午後：ゴルフ場でプレー（静岡カントリー袋井コースを予定）（5コマ） プレーについてAL①を行う</p>
授業形態	<p>実技（技能によるクラス編成で実習を行う） アクティブラーニング：①:6回, ②: 2回, ③: 0回, ④: 0回, ⑤:0回, ⑥:0回</p>
達成目標	<p>1. ゴルフの基礎的な理論と技術の習得ができた 2. 自己規律、他者への心配り、規則遵守、礼儀とスポーツマンシップの習得ができた</p>
評価方法・フィードバック	<p>実践活動50点、取り組み20点および理論と技術の修得度30点として評価する。フィードバックとしては、実技中または実技後に技術指導を行う。</p>
評価基準	<p>目標を2項目を達成し、評価点が100～90点であれば「秀」、89～80点であれば「優」、79～70点であれば「良」、69～60点であれば「可」、59点以下であった場合は「不可」とする。</p>
教科書・参考書	<p>テキストを配布</p>
履修条件	<p>なし</p>
履修上の注意	<p>履修登録および評価は、後期に行うこととする。 プレー代、用具代など約1万円が別途必要となるので、注意して欲しい。 詳細を5月に掲示・説明会をし、参加希望調査を行う。6月、7月には事前授業を行う。</p>
準備学習と課題の内容	<p>事前に技術やマナーなど、実技に関する知識を学習しておくこと。（予習復習それぞれ1.5時間程度）</p>
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	<p>知識・理解: 20%, 思考・判断: 20%, 関心・意欲: 20%, 態度: 10%, 技能・表現: 30%</p>
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	